

# 大腸ポリープ



松阪市マスコットキャラクター  
「ちゃちゃも」

作成：医事課

## <病気について>

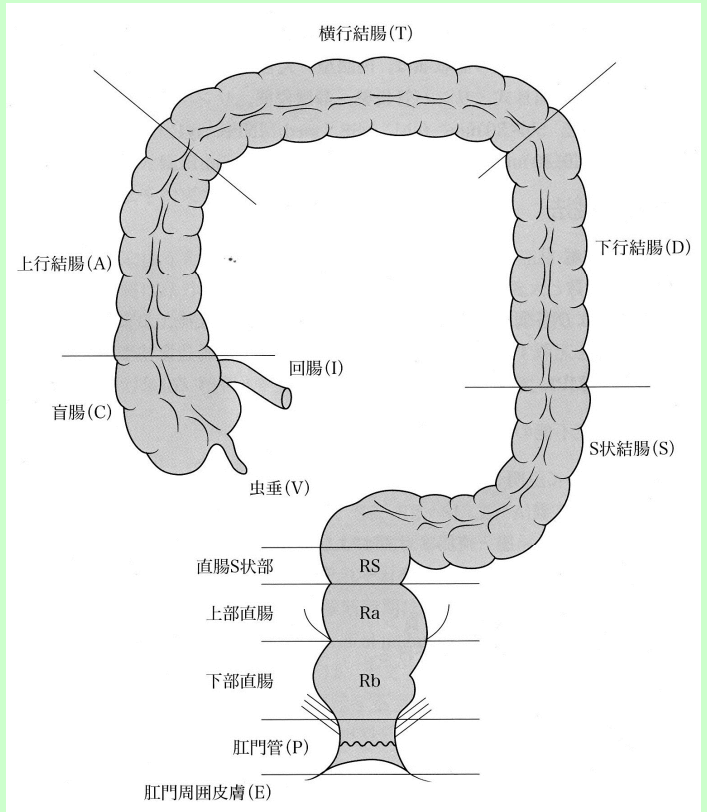
大腸の一部がいぼ状に盛り上がったもので、腫瘍性ポリープと非腫瘍性ポリープに分けられます。腫瘍性ポリープの大部分は良性で「腺腫」と呼ばれますが、1cm以上の大きさになると一部が「がん」になっていることが多くなります。このため、早期発見と早期治療が重要です。これに対し、非腫瘍性ポリープは良性で、がんになることはまれです。

## <症状>

多くの人は無症状です。ポリープが大きい場合や肛門の近くにできたものは出血して便に血が混じることがあります。しかし、肛門から遠い所(盲腸や上行結腸)にできたものや出血が少ない場合は気づきにくくなります。このため、**検診で便潜血検査**を受けていただくことが大切です。厚生労働省の調査では、便潜血検査を受けた人は受けなかった人に比べて、**大腸がんで亡くなる確率が約70%も低かった**と報告しています。

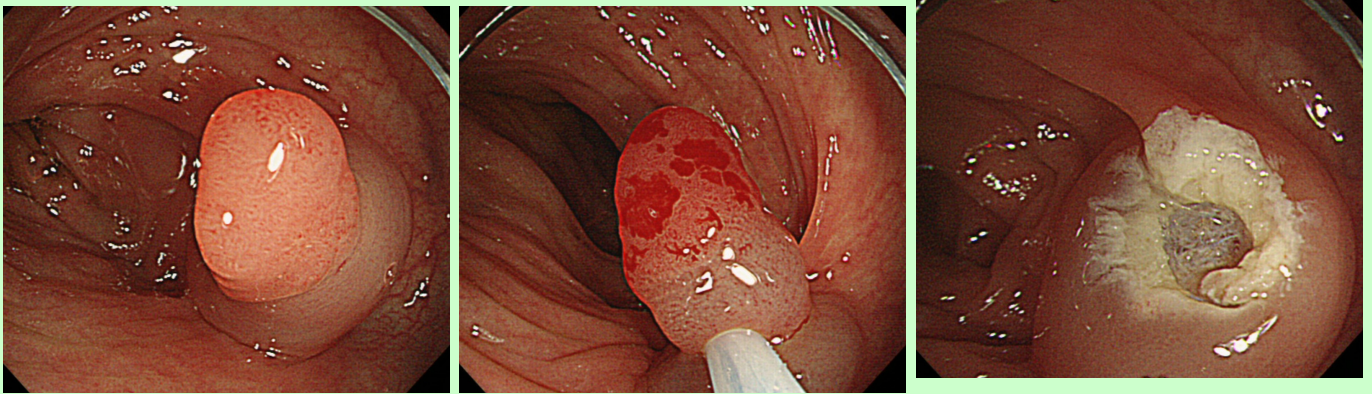
## <検査>

内視鏡(カメラ)を肛門から入れて観察する方法が一般的で、**大腸内視鏡検査**と呼ばれます。血便などの症状がある方や便潜血検査が陽性であった方は大腸内視鏡検査を受けてください。便潜血検査が陽性の方で、実際にがんが見つかるのは100人中3人です。また、3人に1人の割合で大腸ポリープが見つかります。



## <治療>

大腸ポリープや初期しよきのがんであれば、内視鏡ないしきようを使って切除できます。ポリープの根元ねもとに生理食塩水などの液体せいりしょくえんすいを注入えきたいして持ち上げた後、スネアちゆうにゆう（ループ状の金属ワイヤー）で締めながら高周波電流こうしゆうはでんりゆうを流して切除します。



## <入院費～概算～>

内視鏡的大腸ポリープ切除術（2 cm未満）（1泊2日）	
1割負担の場合	15,000円
2割負担の場合	30,000円
3割負担の場合	45,000円
内視鏡的大腸ポリープ切除術（2 cm以上）（1泊2日）	
1割負担の場合	18,000円
2割負担の場合	36,000円
3割負担の場合	54,000円

※食事代金、個室代金は含まれていません。

※高額医療の方は、申請により限度額認定証が交付されますので、詳細は医事課まで御連絡下さい。

## <当院の実績>

2015年：大腸内視鏡検査 739件、大腸ポリープ切除術 218件  
2016年：大腸内視鏡検査 639件、大腸ポリープ切除術 252件

※パンフレットに関するご不明な点等ございましたら、医事課までお気軽にお尋ね下さい。

